

\*\*\*\*\*

## メ〜テレ、在名民放局で初めて「4K 対応衛星中継車」を導入 7月21日（火）から運用開始

～「番組制作」から「ニュース中継」まで多目的に使用が可能～

\*\*\*\*\*

メ〜テレ(名古屋テレビ放送)は、放送を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、新たなビジネスチャンスの獲得を目指し、積極的に新しい技術の導入に取り組んでいます。

このたび、フルハイビジョンの4倍の解像度を持つ、高精細な「4K映像」に対応した新しい衛星中継車を導入し、7月21日(火)から運用を始めました。

4K対応の衛星中継車を導入するのは、名古屋の民間放送局としては初めてです。

新衛星中継車は、テレビ朝日系列の新しいSNG(衛星回線を利用した映像伝送)方式により、天候の影響を受けにくい中継が可能で、「4K映像による高精細かつ迫力のあるスポーツライブや音楽フェスなどの番組制作」から「通常では通信が難しい報道現場からのニュース中継」まで、多目的に使用することが可能です。



新衛星中継車



マルチビューワーが配置された中継車車内

### <4K対応 新衛星中継車 仕様>

- カメラヘッド：ソニー製 HDC-5500 3台
  - スイッチャー：池上通信機製 MuPS-5000 (2M/E)
  - 収録装置：ソニー製 PWS-4500 PDW-HD1550 2台
  - システム設計：池上通信機
  - 車体架装：京成自動車工業
- 全長 6.59m 全幅 2.37m 全高 3.43m  
 発電機 25kVA  
 マイクロ波伝送用油圧ポール搭載

<特 長>

- 4K 番組制作から、ニュース中継まで多目的に使用可能
- 4K 対応衛星中継車の導入は在名民放局で初
- テレビ朝日系列の新 SNG（衛星回線を利用した映像伝送）方式により、天候の影響を受けにくい中継が可能
- マルチビューワーの活用により、素材モニター数を削減